

楽しいを、あきらめない

第一回 バイोजェンカップ

# オンラインボッチャ競技大会

## 説明会・練習会 受付開始

### ● 日程

7/5(火) ①18:00-19:30

7/6(水) ②18:00-19:30

7/7(木) ③18:00-19:30

7/8(金) ④18:00-19:30

7/12(火) ⑤18:00-19:30

7/13(水) ⑥18:00-19:30

7/14(木) ⑦18:00-19:30

7/15(金) ⑧18:00-19:30

- ・すべての日程に参加する必要はありません。
- ・各回6名まで参加できます。応募多数の場合はこちらで振り分けさせていただきます。

### ● 参加対象者

オンラインボッチャに興味のある方

- ・応募多数の場合は本大会参加資格者を優先させていただきます。
- ・ZOOM用パソコン1台＋操作用タブレット（スマートフォン・iPadなど）1台が必要です。
- ・なお、タブレットに特別なソフトをインストールする必要はありません。

1人でも3人チームでも  
参加OK！

### ● エントリー方法

- ・説明会はこちらへご連絡ください  
メールアドレス: [info@online-boccia.net](mailto:info@online-boccia.net)
- ・練習会への参加は  
右記QRコードより  
エントリーください。



なお、本大会エントリー受付は7月下旬を予定しております。  
もう少々お待ちください。

主催: バイोजェン・ジャパン株式会社

協力: 一般社団法人オンラインボッチャ協会  
オリィ研究所株式会社

お問い合わせ  
(一社)オンラインボッチャ協会 事務局  
埼玉県戸田市氷川町1-10-1-306  
HP: <http://online-boccia.net/>  
Mail: [info@online-boccia.net](mailto:info@online-boccia.net)

## • 大会概要

- 日程 : 予選 9月10・11・17・18日(全4日のうち1日に参加)  
決勝 10月1日 (予選会突破チームのみ)
- 場所 : オンライン開催
- 参加資格 : 18歳以下であり、スポーツをするうえで困難がある人  
1~3人にて応募可能
- 内容 : オンラインポッチャ  
3人1チームによる団体戦  
(3人に満たない方はこちらでチームを振り分けさせていただきます)
- 参加費 : 無料

## • オンラインポッチャとは

ランプ(スロープ)をオンラインで制御することにより、誰でもどこでもポッチャに参加することができる装置および競技名です。ZOOMとタブレットコントローラーを用いて、自宅などから競技に参加することができます。

詳しくは説明会にお越しください。

## • 大会趣旨

子どもたちにとってスポーツとは公正さと規律を尊ぶ態度や克己心、チームワークを培うなど人格形成上も重要な学びの場でもあります。しかし、重い障害を持つ子どもたちにとって実際にスポーツをするチャンスは著しく乏しい現状があります。障害を持つ子どもたちを含め、全ての子どもたちにスポーツを通じた人間形成・教育の機会を提供する。私たちはさまざまな理由でスポーツに親しむ機会の少ない子どもをはじめ、あらゆる人が平等に競い、スポーツの喜びを感じられる「オンラインポッチャ競技」の普及を目的に2021年、パイオジェンジャパン株式会社と株式会社オリイ研究所の協力のもと(一社)オンラインポッチャ協会の設立、および競技会「パイオジェンカップ」を開催しました。2年目となる2022年度はさらなる競技の普及と定着を目指し、特別支援学校を中心に幅広く体験の場を提供し、全国大会の開催を予定しています。

## • Q&A

質問	回答
本大会へエントリーするにあたり、練習会への参加は必須ですか？	応募多数の場合は練習会に参加しているチームが優先となります。もし、応募数が満たない場合は8月以降に追加練習会を検討します。
「スポーツに困難を抱える人」とは具体的にどのような人を指しますか？	ご自身が「困難を感じていること」が条件です。大会趣旨にもありますように、我々はすべての子どもたちが平等に競い、スポーツの喜びを感じられる機会を提供します。障害者手帳の有無や医師の診断書だけでなく、本人しかわからない困難に寄り添いたいと考えます。 具体的には、手足がうまく動かない方や、外出困難を抱えている方、感覚過敏のため多くの人が集まる場に行けない方、離島や山間など僻地に住む方、貧困や家庭の事情によりスポーツに親しむことが難しい方を想定しています。
3人1組でのエントリーだけでなく、1人でも参加OKとなった経緯について教えてください。	障害を持った方は社会に取り残されやすく、チームをつくるのが難しい場合があります。そのような困難があっても、本大会に参加できるよう配慮しました。